

一般質問通告書

令和2年11月18日

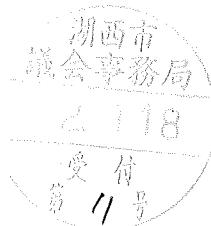
前
午 9 時40分 受付
後

(受付順位 11 番)

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年11月18日

湖西市議會議長 加藤 弘己 様



湖西市議會議員 吉田建二



質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主 領
1	移住定住の更なる促進に向けて

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	移住定住の更なる促進に向けて
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>湖西市と新居町は更なる躍進を目指して平成22年に合併しました。この時の人口は6万2,792人でした。それから10年経過した今年の10月現在の人口は5万9,224人で、約3,560人減少しています。この間、未婚者の割合は増え、一方出生率は減少して少子化が進み、加えて労働者人口の変動による転出などの影響があり、市の人口は減少しました。</p>	
<p>湖西市を支えているのは市民であり、特に勤労者世代の市民による納税による財源で市の財政は維持されています。</p>	
<p>市の人口が減少するということは市税収入が減少し、活力が縮小していくことにつながりかねないということです。</p>	
<p>人口を増やすために移住定住を促進することは、自治体のパワーとなる財力を充実させ、躍動的な活力ある自治体になっていく源であるといえます。</p>	
(質問の目的)	
<p>活力ある湖西市をめざし移住定住の更なる促進を図っていきたい。</p>	
(質問事項)	
<p>【移住定住促進施策の現状と今後の展望について】</p>	
<p>1. 移住定住の促進をめざして取り組んでいる施策の現状はどうなっているか。又、今後の展開はどのように捉えているか。</p>	
<p>初めに、住もっか「こさい」定住促進奨励金制度の現状と今後の展開について伺う。</p>	
<p>2. 新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金制度の現状はどうなっているか。又、今後の展開について伺う。</p>	
<p>3. わ~くわく「こさい」で新生活！奨学金返還支援制度の現状はどうなっているか。又、今後の展開について伺う。</p>	

【現行制度の検証と課題について】

4. 現在、実行中の移住定住促進制度について検証はされたか。又、実施している中で課題はないか。あるとすればどのような対策を取られたか伺う。

【住宅用地の提供について】

5. 求めやすい価格の住宅地を提供できる状態をつくることは、移住定住を促進するためには大事な要素であると考えるが、市の見解を伺う。
6. 分家をしたいという家族や建築を望んでいる人に土地を譲渡したいが農地転用ができない。又、地理的に建てられないなどの制約が多く、市内に家を建てたくても建てられないと言う声を時々耳にするが、市では承知されているか。
又、このような現状に対する市の見解を伺う。
7. 白地の農地について、農地転用ができるように制度の柔軟な運用を図ることは、移住定住を促進するために大きな効果が期待されます。農地転用に係る制度の柔軟な運用は、重要な施策であると考えるがいかがか。
8. 市街化区域の拡大や区画整理事業などにより、宅地を増やすことが重要であると考えるがいかがか伺う。

【空き家の活用と改修費補助制度の導入について】

9. 移住定住希望者に空き家の情報を紹介する。又、改修を希望する移住者などには、改修費の一部を助成できるよう、改修費の補助制度を導入したらと考えるがいかがか。

【おためし移住制度の実施について】

10. 空き家を市が買い取り改修を行い、希望する移住者に対して数週間の、住み心地を感じてもらうためのおためし移住体験制度を導入したらと考えるがいかがか。

一般質問通告書

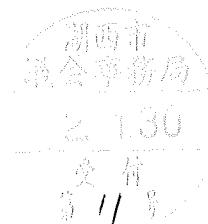
令和2年11月30日

前
午 11時56分 受付
後
(受付順位 番)

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年11月30日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様



湖西市議会議員 吉田建二



質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主題
2	所信表明について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	所信表明について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>所信表明の3つ目の施策「産業の振興」の中で、住んで働いていた だくための環境を整備し、職住近接を推進していくと述べられていますが、まちを活性化していくためには極めて重要な施策であると考え ます。</p> <p>そこで、大いに推進していただくことを期待して、現時点での意図され ていることの概要について伺います。</p>	
(質問の目的)	
<p>「職住近接の推進」の更なる促進につなげたい。</p>	
(質問事項)	
<p>1. 宅地や商業施設等の誘致を進めることですが、どのように取 り組まれようとしているのか、その概要を伺う。</p>	
<p>2. 立地適正化計画による土地の利活用について、どのように進めよ うとしているのか、その概要を伺う。</p>	
<p>3. 職住近接を推進していくための施策と総合計画との関連（位置付 け等）は、どのように捉えているのか、を伺う。</p>	

一般質問通告書

令和2年11月18日

前
午11時45分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年11月18日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員 福永桂子 

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主題
1	太陽光パネルの環境への影響と条例制定について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	太陽光パネルの環境への影響と条例制定について

質　問　の　要　旨

(質問しようとする背景や経緯)

近年の地球規模の温暖化の影響により世界的異常気象が頻発し、我が国においても想定外の災害が多発しています。そのような中、再生可能エネルギー等への期待から、また平成24年7月に開始されたFIT制度の導入を契機に、太陽光パネルの普及が進んでいますが、地域によっては、自然環境や住環境の悪化、地域住民とのトラブルなどの問題が生じています。そのため太陽光発電の設置等を規制することを目的とした条例の制定の動きは、平成26年ごろから始まり、現在では100を超える自治体で制定されています。

湖西市においても、市内各所に太陽光パネルの設置が目立つようになってきましたが、景観破壊や住環境の悪化、農地への有害物質の流入や山の保水能力低下など、様々な観点で各地域住民から太陽光設置に対する規制の要望をいただいております。また、耐用年数が過ぎた太陽光パネルの産業廃棄物処理、また用途廃止後の土地利用、土地所有者の変更、太陽光発電施設を原因とする災害の発生も今後課題となるおそれがあります。

すでに現存する太陽光パネル設置施設の諸々の課題に対応するため、平成31年4月1日に「湖西市太陽光発電設備の適正導入に向けたガイドライン」が施行、令和元年10月1日に見直しを行っていますが、増え続ける太陽光パネル設備等の適正な設置と自然環境や生活環境との調和を図るには、市特有の状況を踏まえた、市単独の法令が必要と思います。

もちろん、低炭素社会の実現のために太陽光発電の設置は促進すべきですが、前述のとおり太陽光を設置すべきでない箇所には設置禁止エリアを設ける等の施策が必要と考えられます。

(質問の目的)

市として良好な自然環境及び市民が安心して生活できる住環境の保全のため、太陽光発電設備の設置を行う事業者に対し条例制定をする必要があると考えますが市の所見をうかがいます。

(質問事項)

1. 湖西市内全体の太陽光パネルの設置状況がどのようにになっているのか把握できていますか。
2. 現在のガイドラインが策定されてから、これまでに届出をされた太陽光パネルの件数・規模を教えてください。また、前回の9月定例会の一般質問での答弁以降、トラブルが発生している事例はありますか。
3. 太陽光パネルでは様々な問題が指摘されていますが、その中で太陽光発電施設の設置による土砂災害、災害による2次災害、景観の破壊など、所謂防災・景観の観点から、湖西市はどのような対応を取っているとお考えですか。
4. 各地で問題点としてあげられているのが、太陽光発電設備の不法投棄や放置、有害物質による環境汚染、最終処分場のキャパシティ等ですが、これらの課題に対し、湖西市としてどう取り組んでいくおつもりですか。
5. 現実の身近な問題として、市のガイドラインによる届出をせずに事業に着手しているケースが発見された時に、市役所はどう対応されますか。
6. 湖西市の環境や景観を守ることは最終的には豊かな生活につながります。そのため、条例の制定が必要だと思いますがいかがですか。また、条例の中に、先進事例を参考に、設置すべきでない箇所には設置禁止エリアを設けるなどのお考えはありますか。
7. 未来の湖西市の子供たちに豊かで安全で元気なまちを提供するために、しっかりととした制度設計と施策展開が求められます。この太陽光パネル設置についても住民の心配や不安のないように進めてもらいたいと思いますがいかがですか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和2年11月30日

(前)午11時54分受付

後



乙:130

受付
第12号
追加

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年11月30日

湖西市議會議長 加藤 弘己 様

湖西市議會議員 福永桂子



質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主題
2	所信表明について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
2	所信表明について

質　問　の　要　旨

(質問しようとする背景や経緯)

「市民の幸せのために」働くかねばならない、それが我々の使命であるとの所信表明に感銘しました。私たちもその実現に向けて共に努力したいと考える次第です。

目指すところは「湖西市の持続可能な発展のために、住み続けたいまちづくり」とあります。そのためには計画的で効果的な施策展開が必要です。

所信表明は市長の目指す湖西市の方向性を示すものです。いくつかの点についてより明らかにさせていただきたいと思います。

(質問の目的)

所信表明で触れられた分野の取り組みについてより明らかにするため、具体的にどのように推進されるのかをお伺いします。

(質問事項)

1. 老朽化の進む小・中学校の校舎については、施設の改修やトイレの洋式化を順次進めるとありますが、どの様な計画に基づいて行われる予定ですか。

2. 女性活躍の推進は、非常に重要な位置づけとされ、性別等によらずに能力を活かせる職場づくりなど、女性も活躍しやすい、住んで働きたくなる環境を整備していくますが、所信表明では簡単に触れられているだけです。具体的にどのような事業を展開していかれるお考えですか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和2年11月30日

午前 9時35分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年11月30日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員 萩野利明



質問方式 (○を付ける)	一問一答	一括の質問答弁
番号	主題	
1	所信表明について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	所信表明について

質　問　の　要　旨

(質問しようとする背景や経緯)

市長は、「「新型コロナウィルス感染症」への対応が、目下の最優先課題です。」と述べています。市民にとっても一番の関心ごとであり、感染拡大を抑えることは、行政の責任です。現在個人の努力だけでは抑えきれないとまで言われています。その意味でも国や県・市の果たす役割は重大と考えます。

また、このような状況においては、地域の中核病院である湖西病院の存在はますます重要であると思うので、市長2期目の初めに病院に対する考え方をうかがう。

(質問の目的)

市民にとって一番の関心ごとです。なんとしても感染拡大を抑えてほしい。また、地域の中核病院である湖西病院を守ってほしい。

(質問事項)

1. クラスターをおこさせないために、「社会的検査」を行う必要があると思うがどうか。

※「社会的検査」とは医療関係機関、介護・福祉施設、幼保園、学校など、クラスターが発生すれば多大な影響が出る施設等に定期的なPCR検査を行うこと。

2. コロナ禍で自殺する人が増えていると報道されているが、湖西市において自殺を防ぐための対策等は万全か。

3. 厚生労働省が示した病院の統合・再編問題。コロナの感染拡大に伴って進んでいないようだが、現在この話はどんな状況なのか、わかる範囲で教えてほしい。

4. 昨年の一般質問の答弁で、市長は「病院の統合・再編は現時点であつたく予定していない」と述べていたが、今もこの考えに変わりはないか伺う。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和2年11月30日

前
午11時19分受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年11月30日

湖西市議會議長 加藤 弘己 様

湖西市議會議員 柴田 一雄



質問方式 (○を付ける)	一問一答	一括の質問答弁
番号	主題	
1	所信表明について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	所信表明について

質　問　の　要　旨

(質問しようとする背景や経緯)

先般、11月15日に告示されました湖西市長選挙におきましては、立候補者が現職の影山市長、お1人ということで無投票での当選が決定致しました。市民の皆様方の考え方もそれぞれあるかと思いますが、一つの考え方としましては、影山市長の1期目4年間の姿勢に、次の4年間の湖西市の舵取りも是非、影山市長に託したい、影山市長しかいないんだ、という市民感情の表れとも思われます。

昨今は、コロナ禍や急速なデジタル技術の進歩など、目まぐるしい変革の時であり、影山市長の2期目の舵取りが湖西市の未来に向けて多大なる影響を及ぼすことが明らかであり、市長の目指す持続可能な発展のために、住み続けたいまちづくりにおいて、あらためて確認をさせていただきます。

(質問の目的)

影山市長の2期目に向けた所信表明の中から、重要施策におきましてあらためて確認し、方向性と具体性を市民の皆様にも分かり易く説明していただきたいと思います。

(質問事項)

1. 安全・安心な医療福祉において産婦人科の誘致は実現できていないが、これまでの4年間の振り返りと実現の妨げとなっている課題を教えて下さい。
2. 子育て・教育の充実において老朽化の進む小・中学校における施設の改修やトイレの洋式化についての今後の具体的な計画はありますか。
3. 産業の振興において市内企業との連携強化を図るための具体的な取り組みを教えて下さい。
4. 中長期的な土地政策について、4年間の振り返りと、今後の新たな取り組みを教えて下さい。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

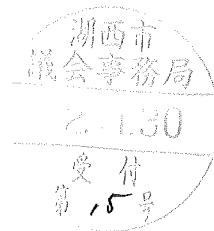
令和2年11月30日

(午)時 分 受付
前 後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年11月30日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様



湖西市議会議員 三上 元 (印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答	一括の質問答弁
番号	主題	
1	所信表明について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	所信表明について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>1. 日本の重大問題の一つは少子化対策である。</p> <p>2. 湖西市は2年後に市制50周年を迎える。</p> <p>この2つで市長の考え方を知りたい。</p>	
(質問の目的)	
市長の基本姿勢をもう少し深く知りたい。	
(質問事項)	
<p>1. 少子化対策で児童医療費の無償化は実現した。次なる何か、湖西市独自のモノが欲しい。例えば、給食費の無償化は全国70を超える自治体で始まっている。町村が大多数で市レベルでは5市というが、これに一步踏み出す考えはいかに。</p> <p>2. むすびに豊田章男さんの言葉に感銘を受けた、と述べたが、湖西市の誇る財産の一つは佐吉翁の生誕地という財産だと私も思う。市制50周年に当たり、多くの事業を考えていると述べたが、豊田佐吉翁に関する事業についても考えているか。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること